

平成 23 年（2011 年）の鶴見岳・伽藍岳の火山活動

福岡管区气象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○2011 年の活動状況

・噴煙など表面現象の状況（図 1）

鶴見岳監視カメラ（大分県）による遠望観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況

3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、鶴見岳・伽藍岳周辺を震源とする地震が一時的に増加しましたが、その後地震活動は収まっています。鶴見岳・伽藍岳直下の火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

○発表中の噴火予報・警報

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 20 分	噴火予報（平常）
----------------------------	----------



図 1 鶴見岳・伽藍岳 遠望カメラによる鶴見岳・伽藍岳の状況
(2 月 21 日、鶴見岳監視カメラ（大分県）による)

この資料は福岡管区气象台ホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

※この資料は気象庁のほか、九州大学のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

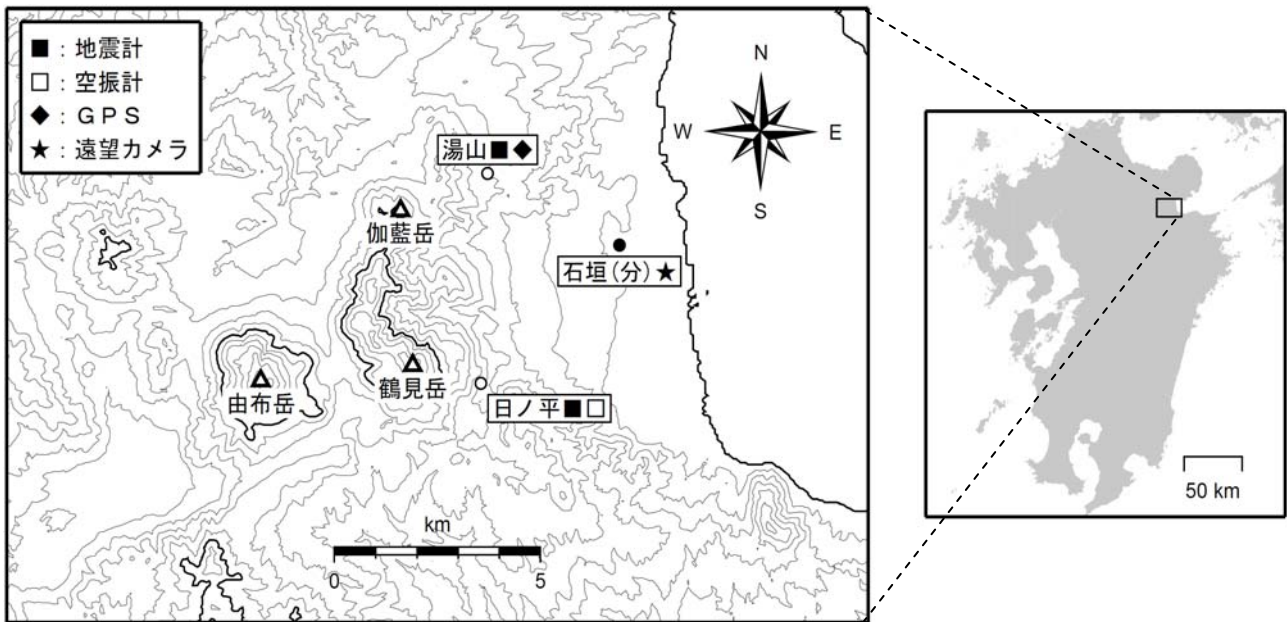


図 2 鶴見岳・伽藍岳 観測点配置図

小さな白丸は気象庁、小さな黒丸は大分県の観測点位置を示しています。
遠望観測点「石垣(分)」は鶴見岳監視カメラ(大分県)を示します。

表 1 鶴見岳・伽藍岳 気象庁(火山)観測点一覧(緯度・経度は世界測地系)

測器種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始 年月	備 考
		緯度 (° ')	経度 (° ')	標高 (m)			
地震計	湯山	33° 19.53'	131° 27.07'	460	0	2010.11.1	短周期 3 成分
	日ノ平	33° 16.92'	131° 26.93'	398	0	1994.7.7	
空振計	日ノ平	33° 16.9'	131° 26.9'	398	2	1994.7.7	
GPS	湯山	33° 19.5'	131° 27.1'	460	3	2010.10.1	二周波